



第19回定期総会

対面での開催決定！

コロナの影響でステイホームを余儀なくされてから4年、少しずつサークルも活気を取り戻し社会的にも様々なイベントが徐々に復活してきました。県サ連としての活動も、対面での会議やイベント参加などが増えました。そこで令和元年5月に開催以来、4年ぶりに対面での定期総会開催が決定いたしました。

日時:2023年5月28日(日)13:30～

場所:千葉市中央コミュニティーセンター

(5F 料理実習室)

せっかく集まるので、千葉県聴覚障害者協会の増田さんをお招きして、聴覚障害者を取り巻く環境(防災など)について学ぶ機会を設けました。



ブロックを超えた再会が楽しみ～！

これまでの県サ連学習会

平成26年 第10回定期総会での記念講演は京都市手話学習会「みみずく」から、京都手話通訳問題研究会会長(当時)の持田氏をお迎えしました。持田氏の50年にわたる体験・経験から、手話サークルの誕生、ろう運動の歴史、手話通訳の誕生、差別などについて、わかりやすくお話しいただきました。



平成27年 第11回定期総会後は、防災をテーマにサークル交流会。野田市、佐倉市の活動報告のあとグループディスカッション、各グループ発表。他市の状況を聞いて、自市の行政への交渉に繋がられそうで良かったなどの感想をいただきました。

平成28年 第12回定期総会後は、銚子气象台より講師をお招きして、自然災害についてご講演いただきました。天気予報で使う言葉のルールなど、見聞きしていながら知らなかったことなど、大変参考になりました。

平成29年 第13回定期総会後、バリアフリーアドバイザーとしてご活躍の中園秀喜氏による防災講演会。60名を超える参加者の中には、大学の手話サークル員や地方議員さんもいらっしゃいました。市を越えた広域での結びつきの重要性、行政への働きかける際の知恵など、笑いを挟みながらのご講演でした。

平成30年 第14回定期総会後は、サークル交流会を行いました。向かい合わせに座り、一対一で相手を変えながら交流、話が盛り上がり、気づけば帰りの電車時間ギリギリ(汗)の方もいるほどでした。



令和元年 第15回定期総会には、県サ連主催企画「自閉症を知ろう！」と題し、千葉市内で自閉症への理解を広める活動をされているキャラバン隊「ららら」の皆様による公演を行いました。自閉症について知らなかったこと気づかなかったこと、発見がたくさん！

令和5年 今年の定期総会後は、
どんなお話が聴けるのかな？

第6回役員会 (5月13日@千葉聴覚障害者センター予定)・学習会について・総会について・次年度について

県サ連ホームページ <http://www.kensaren.sakura.ne.jp/>

発行：千葉県手話サークル連絡協議会 責任者：外口晴久